

紀見地区公民館が新築移転します

紀見地区公民館が6月から新しい場所で、貸館および事業を再開します。ご来館、ご利用をお待ちしております。なお、同館に併設して建設中の郷土資料館につきましては、令和7年4月に開館予定です。

【紀見地区公民館・中央公民館】

●移転場所

橋本市橋谷1番地の1

●開設予定日

6月1日(出)

●施設概要

鉄骨造1階建て。大研修室、中研修室、調理室、和室、図書室など



●周辺地図



●問い合わせ 紀見地区公民館 ☎25-5151



市営住宅の入居者を募集します

市では、9月入居分の市営住宅の入居者を下記のとおり募集します。申込資格など詳しくは市ホームページを確認していただくか、建築住宅課 住宅係までお問い合わせください。

【建築住宅課】

▶入居予定日

9月27日(金)

▶申込受付期間

6月3日(月)～7月5日(金)

※土・日曜日を除く

午前8時30分～午後5時15分

▶募集住宅

| 住宅名 | 所在地 | 構造等 | 建設年度 | 募集戸数 | | 家賃月額(円) | 間取り | 備考 |
|-------|----------|-------|-------|------|---|---------------|-----|---------|
| | | | | 優先枠 | | | | |
| 岸上 | 岸上150 | 簡耐2階建 | 昭和62年 | 2 | 1 | 22,700～44,500 | 3DK | |
| 東家 | 東家4-5-15 | 中耐4階建 | 昭和52年 | 1 | 0 | 15,700～30,900 | 3DK | 2階、※1 |
| 伏原4階 | 伏原772-1 | 中耐4階建 | 平成7年 | 1 | 0 | 21,000～41,200 | 3DK | エレベーター有 |
| 名古屋第3 | 名古屋1141 | 木造2階建 | 平成7年 | 1 | 0 | 18,200～35,800 | 3DK | |

※優先枠…母子・父子世帯や多子世帯などは、入居者の選定について優先的な取扱いを受けられます。

※1…入居申し込み後に修繕を実施するため、入居予定日は11月29日(金)となります。

▶申し込み・問い合わせ

〒648-8585 (住所記入不要)

橋本市 建設部 建築住宅課 住宅係 ☎33-1115



◀市営住宅入居者募集ページ



高野山会議2024

高野山会議とは高野山を舞台に、科学・芸術・哲学などさまざまな分野にかかわる人々が集い、対話を通して未来のかたちを考えるイベントです。本市は、「高野山麓エクスカーション(体験型見学会)」を共催事業として実施します。

【秘書広報課】

●日程

7月10日(水)～13日(土)

●場所

金剛峯寺、橋本市内、かつらぎ町内

●内容

詳細は未定です。

●神崎亮平氏(東京大学名誉教授)によるシンポジウム

●セッション、アート展示

●高野山麓エクスカーション

※一般の人は参加できません。

●コンサート

●その他

高野山会議のシンポジウムやセッションなどは参加できます。申込方法など詳しくは、高野山会議ホームページ(右の二次元コード)からご確認ください。



●問い合わせ

秘書広報課 ☎33-1141



熱中症は予防が大切です

熱中症は気温などの環境条件だけではなく、体調や暑さに対する慣れなどが影響して起こります。

一人ひとりが熱中症予防の正しい知識をもち、自分の体調の変化に気をつけるとともに周囲の人にも気を配り、熱中症の予防に努めましょう。

【いきいき健康課】



熱中症救急搬送者が急増

熱中症の救急搬送者状況

| | 令和4年 | 令和5年 |
|-----------|------|------|
| 7歳未満 | 0件 | 0件 |
| 7歳～18歳未満 | 2件 | 9件 |
| 18歳～65歳未満 | 12件 | 16件 |
| 65歳以上 | 14件 | 18件 |
| 合計 | 28件 | 43件 |

橋本市消防本部の調査では、令和5年度の熱中症による救急搬送者は、令和4年度と比べて約1.5倍に増加しています。

熱中症の症状

熱中症の症状には、めまい、立ちくらみ、頭痛、吐き気、体のだるさなどがあります。また、重症になると、会話の受け答えがおかしい、意識がない、体が引きつる、まっすぐに歩けないなどの症状が出ます。

熱中症の症状があらわれたら

- ①涼しい場所へ移動し、衣類をゆるめ、横になる。
- ②体に水をかけたり、濡れタオルをあてたりするなどして、体を冷やす(特に脇の下や太ももの付け根など)。
- ③水分や塩分を摂取する。

※水が飲めないときや意識がもうろうとするときなど、様子がおかしいと感じたときは、すぐに救急車を呼び、医療機関を受診してください。

●問い合わせ

いきいき健康課 ☎33-6111



高齢者の熱中症対策

高齢者は温度・湿度に対する感覚や、体から熱を逃す機能が働きにくくなり、室内や夜間でも熱中症を発症する場合があります。早めの対策を心掛け、自分の体調の変化に注意するとともに、周囲の人が注意深く見守りましょう。

子どもの熱中症にも注意が必要

晴れた日は、地面に近いほど気温が高くなるため、子どもは大人以上に暑い環境にさらされています。加えて、幼児は体温調節機能が十分発達していないため、特に注意が必要です。また、冷房が切れた車内は急激に温度が高くなるため、子どもだけで車内に待機させることは大変危険です。